詰将棋作品集④

まえがき

　前回のミニ作品集を出してからなんと７年半の歳月が流れました。創作ペースが落ちていたのかというと、決してそんな訳ではなく、ブログ上でコンセプトを持った連作をしていたので、どちらかというと結構充実していたのでは、と思います。

　その連作シリーズも終了し、また色々と考えることもあり、一昨年の夏くらいから創作は完全にお休みしました。将棋の駒に触れることもほとんどなく、解くのも会合でだけ、といった状態。その後に震災もあり、精神的にだいぶ辛かった時期もありました。

　ようやく落ち着いたこともあり、第３集以降、冬眠前までに創作した作品でまとめようかな、と。かき集めてみたところ 20 作。ちょっと今までよりボリュームが少ないですが、こういう事情？ですので、どうかご了承ください。

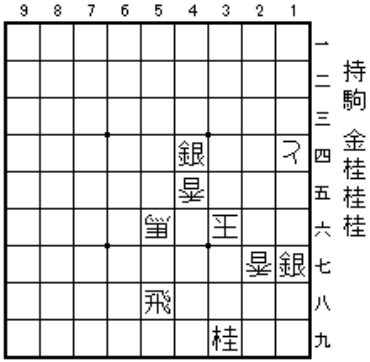
　なお、今回も例によって並び順は作者の感覚で決めています。手数は 11 手～57 手。硬軟さまざまなラインナップとなっており、少しでも楽しんでいただければ幸甚です。

　なお、合作収録を快諾いただいた岩田俊二氏をはじめ、本集創作も大変多くの方にお世話になりました。御礼申し上げます。

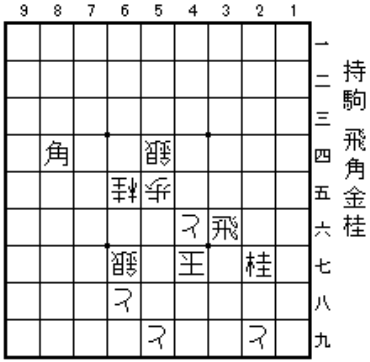
平成２５年２月
市島　啓樹

作品の部

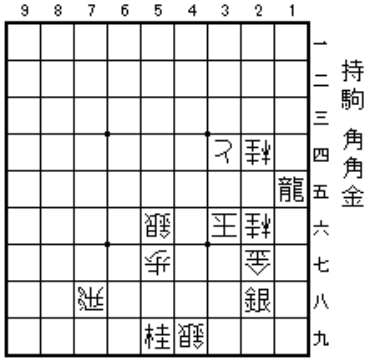
第１番


9 8 7 6 5 4 3 2 1
一 二 三 四 五 六 七 八 九
持駒 金 桂 桂 桂
と
銀
香
馬
王
香
銀
飛
桂

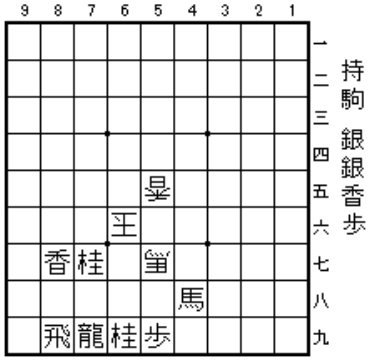
第２番


9 8 7 6 5 4 3 2 1
一 二 三 四 五 六 七 八 九
持駒 飛 角 金 桂
と
と
と
銀
王
と
飛
桂
銀
歩
桂
角

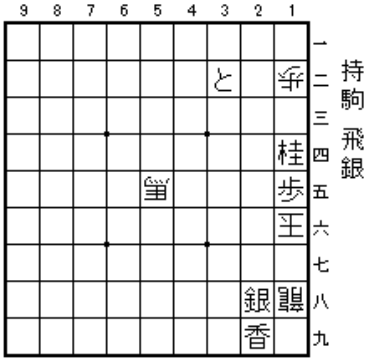
第３番



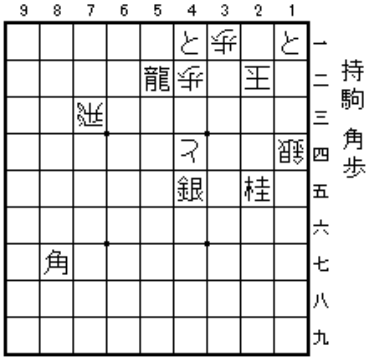
第４番



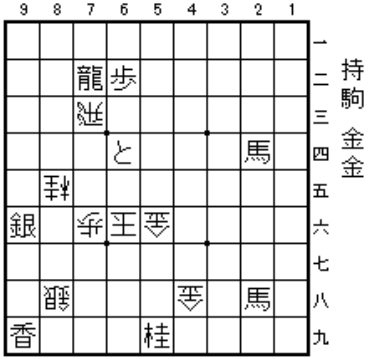
第５番



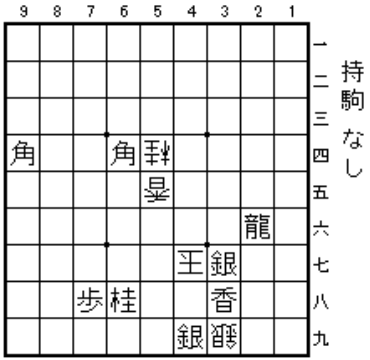
第６番



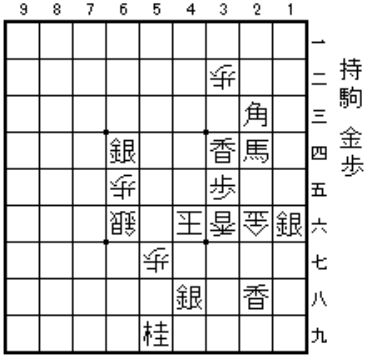
第７番



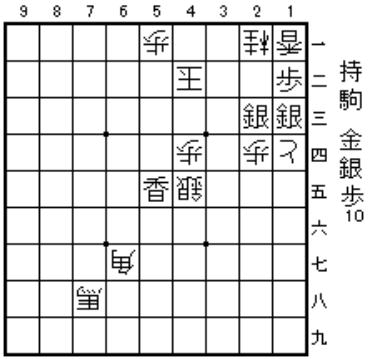
第８番



第９番

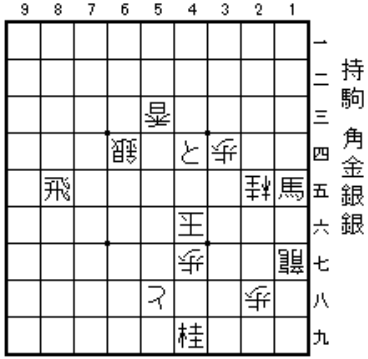


第１０番

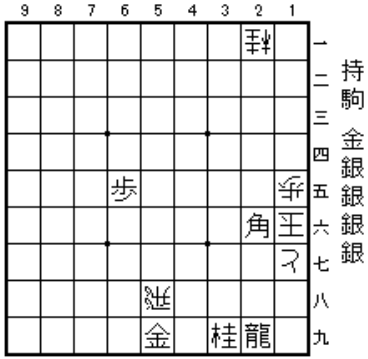


※第９番・第１０番は岩田俊二氏との合作。

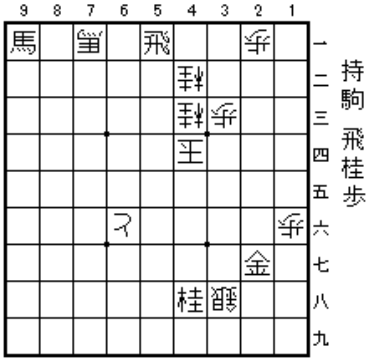
第１１番



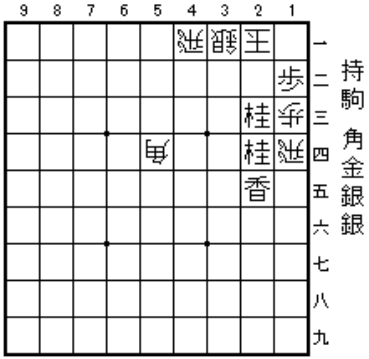
第１２番



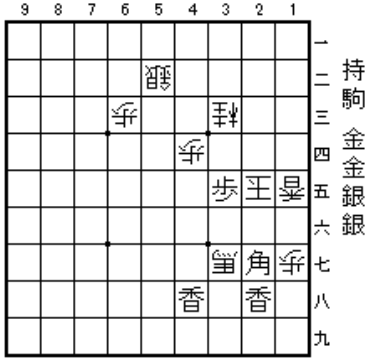
第１３番



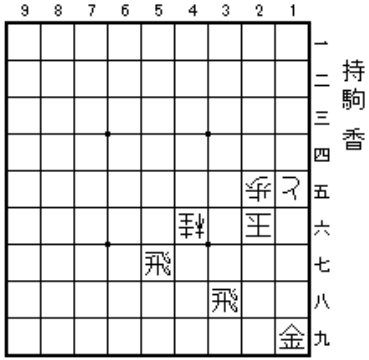
第１４番



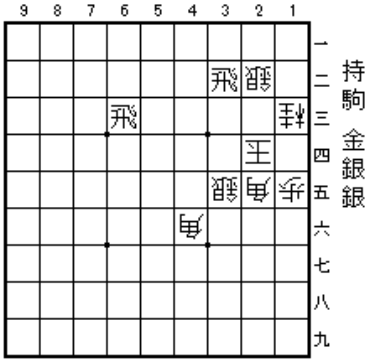
第１５番



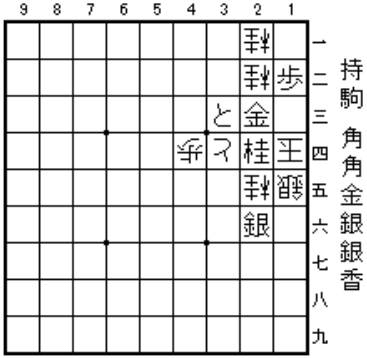
第１６番



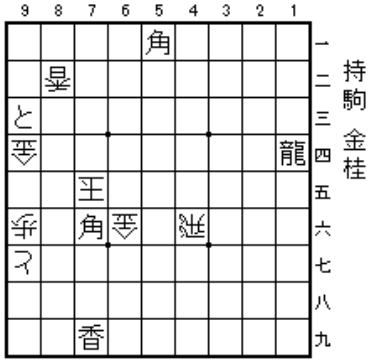
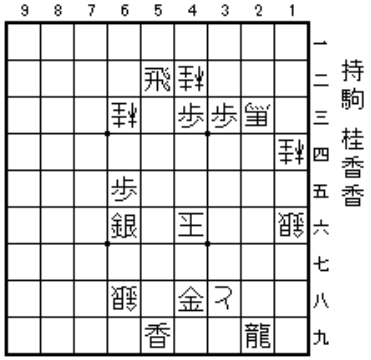
第１７番



第１８番



第１９番



第２０番